

【別紙】

神崎町ふるさと納税推進業務委託に係る公募型プロポーザル審査基準

審査項目		着眼点	評価	配点	合計
事業者の能力	会社の業務実績	<ul style="list-style-type: none"> 類似業務における業務実績は妥当か。 本町の目標達成を期待できる十分な実績を有しているか。 		10	
	事業の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 本業務を適正かつ確実に遂行できる組織体制及び専門的なスタッフを有しているか。 本町及び返礼品提供事業者と密に連携が取れる体制があるか。 個人情報などの漏えいを防止するための対策が適切にされているか。 		20	
提案内容	業務の実施方針（提案力）	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書の内容を十分に理解したうえで提案がなされているか。 寄附金額増加、返礼品開発を通じた地場産業の振興、プロモーション等について、有効性のある提案がなされているか。 		20	
	返礼品のPR（表現力）	<ul style="list-style-type: none"> 寄附者の寄附意欲を高める効果的なページの作成が期待できるか。 返礼品の掲載までの期間は妥当か。 		20	
	新規返礼品の企画立案（企画力）	<ul style="list-style-type: none"> 本町の魅力や地域性を踏まえたうえで、本町で開発可能な返礼品の企画提案がなされているか。 返礼品取扱事業者との連携・サポート体制を構築するための具体的な方法が示されているか。 		30	
	返礼品の発注、配送管理等	<ul style="list-style-type: none"> 返礼品取扱事業者への発注、在庫管理等を確実に実施する体制がとられているか。 返礼品取扱事業者の業務負担を最小限に抑える提案がされているか。 返礼品取扱事業者からの問合せや要望等に迅速に対応する体制がとられているか。 返礼品の配送料が安価となる提案がされているか。 		20	
	寄附獲得に向けたロードマップ（計画力）	<ul style="list-style-type: none"> 運用開始に向けたスケジュールは、実施可能なものとなっているか。 寄附獲得に向けて取り組む事項について、計画的で、かつ、高い効果を期待できるか。 		20	
	コールセンターの体制	<ul style="list-style-type: none"> 寄附者からの問合せ等に対し、迅速かつ適切で、責任をもった対応ができる体制が整えられているか。 トラブルや苦情に対し適切に対応できる体制であるか。 		10	
	自社の優位性	<ul style="list-style-type: none"> 他のふるさと納税代行事業者に対して、自社が業務を請け負う優位性（強み）は何か。 自社の強みや知識、経験を生かした独自性のある取り組みについて提案されているか。 		30	
コスト性	費用の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 見積上限額の範囲内となっているか。 業務内容に係る経費が適切かつ妥当な価格となっているか。 		20	
合 計				200	

評価点は項目ごとに、各項目の配点に5段階の評価に応じた係数を乗じたものとする。
 評価点は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで求める。（配点×計数＝評価点）

	係数
A：特に優れている	1.00
B：やや優れている	0.80
C：普通	0.60
D：やや劣っている	0.30
E：劣っている	0.00